

第4節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワークの構築及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

また、認知症施策として、認知症高齢者等及びその家族が安心・安全に生活することのできる環境を整備するため、認知症高齢者等SOSネットワークを中心とした認知症にやさしいまちづくり事業を実施した。

さらに、地域共生社会の実現に向け、栃木市福祉総合相談支援センターを構成する相談機関等との連携により重層的支援体制整備事業を実施し、複合的な課題を抱える世帯等への相談支援や社会参加へ向けた支援を行った。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実利用者数	174	182	184

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,433	1,305	1,293
草取り	2,834	2,657	2,507
草刈り	281	271	376
植木の剪定、大工・塗装	1,486	1,162	1,204
合計	6,034	5,395	5,380

2 生活支援サービス事業（配食）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。

- ・宅配利用者数・個数

	令和6年度	令和7年度
事業	生活支援サービス事業 (配食サービス)	生活支援サービス事業 (配食サービス)
合計利用者数（人）	926	1,081
合計個数（個）	103,306	112,695

- ・宅配業者 (有)ききょう、まごころ弁当栃木中央店、(株)トレンド、
(株)シニアライフクリエイト、ワタミ(株)
※まごころ弁当鹿沼店（令和7年7月末まで）

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 70 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 395 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を専用の容器（カプセル）に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・累計配付数(R7 配布数) 764 個(137 個)

4 成年後見制度利用促進事業

栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

(1) 権利擁護に関する相談業務

- ・相談件数 継続：57件 新規：92件

(2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

- ・開催日 10月18日（土）
- ・開催場所 岩舟文化会館（コスモスホール）
- ・参加者数 130人

(3) 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

市民後見人養成講座フォローアップ研修

- ・開催日（受講者数） 6月30日(23名)、 9月12日(18名)、
10月18日(17名)、R8 1月30日(17名)

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

- ・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	46,440,049
緩和した基準による訪問型サービス	11,967,442
通所介護相当サービス	165,533,838
緩和した基準による通所型サービス	42,332,695
短期集中通所型サービス	2,452,800

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

6 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体（自治会等）が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいつくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね 65 歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

- ・実施状況

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
実施団体数（団体）	153	153	155
委託料（円）	18,186,169	19,728,000	19,066,000
実施回数（回）	19,000	18,832	19,259
参加延べ人数（人）	174,136	161,365	161,562

7 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防す

ることを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
事業実施箇所数（箇所）	159	165	172
補助金額（円）	3,987,617	4,179,889	4,295,000

8 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

・提供数 8 団体（9 自治会）

（西水代上第 3 自治会、箱森西部自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新第 1・2 自治会、北武井自治会、蔵井自治会）

9 成年後見制度利用支援事業

（1）審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数 4 件（後見等開始 2 件）

（2）後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

・助成額（件数） 1,140,000 円（5 件）

10 認知症総合支援事業

（1）認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

（2）市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催日 9 月 23 日（火・祝）

・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール

・参加者数 380 名

（3）安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプ

セルを配付した。

- ・配付数 15 セット（総配付数 268 セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

- ・認知症カフェ登録団体 21 団体 ※休止含む

（各地域団体数 栃木：9 大平：4 藤岡：2 都賀：1 西方：2 岩舟：3）

11 在宅医療・介護連携推進事業

医療・介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療・介護の一体的な提供体制を構築するため、関係機関の連携に関する相談窓口を設置するとともに、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを協議した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種顔の見える関係を構築するための多職種研修会、事例検討・交流会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

- ・開催回数 6 回

- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

- ・委員数 24 名

（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、社会福祉士、看護師、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員、訪問介護員、管理栄養士、栃木市消防本部職員、地域包括支援センター職員）

- ・主な検討事項 在宅主治医・在宅協力医体制の構築

在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討

市民向け講演会（シンポジウム）及び多職種研修会の企画・開催

(2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

市民への在宅医療・在宅介護の普及啓発を図るため、基調講演（第1部）及びパネルディスカッション（第2部）によるシンポジウムを開催した。

- ・開催日 11 月 30 日（日）

- ・テーマ 「住み慣れた家や地域で暮らし続けるために

～人生会議（ACP）とは？今から話し合ってみませんか～

① 基調講演

「人生会議（ACP）とは？～身近な人と考えてみよう～」

② パネルディスカッション

「ACP って誰のため？～いつ、だれと、なにを話そう～」

- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

- ・参加者数 100 人

(3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（在宅医療・介護セミナー）

- ・開催日 6月19日（木）
- ・開催テーマ それぞれの立場で考えるACP
- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室（オンラインでも視聴可）
- ・参加・視聴者数 ①117人

(4) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業事例検討・交流会（あつまろ会）

- ・開催日 ①9月4日（木） ②2月19日（木）
- ・開催テーマ ①ACPについて多職種で意見交換
②身寄りのない高齢者の支援について
- ・開催場所 ①とちぎメディカルセンターしもつが
②とちぎメディカルセンターしもつが
- ・参加者数 ①57人 ②78人

(5) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるよう、医療機関・介護サービス事業所等の情報を集約した医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、情報更新を図るとともに、専門職専用の情報共有サイトを併設し、多職種間の連携強化を図った。

12 地域包括ケアシステム関連出前講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・終活について 開催回数：7回、参加者数：198人
- ・認知症になっても安心して暮らせるまちに 開催回数：1回、参加者数：30人

13 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・障がい福祉課（障がい児者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・高齢介護課（高齢者）
- ・健康増進課（成人）
- ・こども家庭センター（こども・保護者）
- ・子育て総務課（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）

- ・保育課（こども・保護者）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・栃木市社会福祉協議会（地域福祉）
- ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 重層的支援会議の開催

- ・開催回数 6回（5月15日、7月17日、9月18日、11月20日、1月15日（書面）、3月19日）

14 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数

（第1層）1人（市内全域）

（第2層）8人（栃木地域 3人、大平地域・藤岡地域・都賀地域・西方地域・岩舟地域 各1人）

15 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

(1) 認知症高齢者等SOSネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、システムを利用し、アプリ又はメールで捜査の協力を依頼した。

ア 使用システム メール連絡網

イ 認知症高齢者等SOSネットワーク協力機関登録件数（単位：件）

登 録	アプリ	メール	合 計
栃木地域	126	38	164
大平地域	27	14	41
藤岡地域	22	5	27
都賀地域	19	7	26
西方地域	7	4	11
岩舟地域	27	5	32
合 計	228	73	301

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数

(単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R7 交付者数	20	3	1	0	0	5	29
交付者累計	97	38	9	9	1	19	173

※見守りシール活用による行方不明者の発見数：2 件

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶然の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数

(単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R7 加入者数	13	2	1	0	0	3	19
現加入者数	49	10	5	1	1	12	78

※保険金の支払実績なし

16 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体の代表者で構成する地域包括ケア推進会議を開催し、個別ケア会議により把握した地域課題への対応をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数 3 回（4 月 23 日、11 月 19 日、2 月 17 日）

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
岩舟地域包括支援センター係	

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
＜皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内＞
＜寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内＞
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
＜大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内＞
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町原宿 573	都賀総合支所内
＜西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内＞
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※＜ ＞は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、生活機能の維持・向上を図るため介護予防に関する各事業を実施した。

ア 単発教室

(吹上) 公民館との共催事業

(国府) シニアクラブ運動教室、公民館との共催事業

(藤岡) 公民館との共催事業

(岩舟) 熱中症予防

イ 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防)教室

(栃木中央) 健康寿命のびのび教室

(吹上) 元気アップ教室

(国府) いきいき元気教室

(都賀) さわやか健康教室

(岩舟) 元気もりもり教室

ウ 脳活教室(認知症予防教室)

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を各地域包括支援センターにおいて開催した。内容はタブレットを使用した認知機能チェック(4会場)、認知症講話、運動、栄養、口腔の視点から指導し、参加者の行動変容を促すプログラムとした。

エ 健康ぷらす元気塾

いつまでも住み慣れた地域で自立した生活を送るため、自らが健康づくりに前向きに取り組めるよう、介護予防教室に参加経験のない方たちを対象に、北部と南部の2地域に分けて介護予防教室を実施した。

・教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	8	139	6	111	0	0
複合型	4	79	6	101	7	227	0	0
脳活教室	5	91	8	78	3	30	9	146
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	1	21	0	0	1	13	16	284
複合型	0	0	3	68	4	80	24	555

脳活教室	7	112	3	48	4	30	39	535
------	---	-----	---	----	---	----	----	-----

	北部会場		南部会場	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
健康ぷらす元気塾	3	32	3	36

(2) 出前講座・その他

ア 出前講座

「今日からさっそく介護予防」「人生 100 年時代～認知症について理解し、備えよう～」 「高齢者向け筋力運動 あったか体操」「認知症サポーター養成講座」の各地域包括支援センター共通メニューでの講座を実施した。

イ その他

地区社協との連携事業や地域のニーズに応じた内容の講座を実施した。

ウ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
今日から早速介護予防	0	0	1	19	0	0	0	0
人生 100 年時代	4	100	0	0	1	40	4	40
あったか体操	2	18	1	12	1	12	0	0
認知症サポーター養成講座	9	263	3	65	5	115	10	125
その他	5	65	0	0	2	180	7	335

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
今日から早速介護予防	0	0	0	0	1	6	2	25
人生 100 年時代	2	46	4	50	3	48	18	324
あったか体操	2	31	3	31	2	36	11	140
認知症サポーター養成講座	7	196	4	61	7	119	45	944
その他	0	0	0	0	2	102	16	682

(3) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 単発教室

(吹上) 自治会やはつらつセンターを対象に熱中症予防や健康に関する講座
(都賀) 元気出前応援教室

イ 複合型教室

(国府) はつらつ元気教室

(大平) シニアのための介護予防教室、シニア健康応援講座

ウ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	5	115	0	0	1	12
複合型	0	0	0	0	3	16	9	76
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	12	140	0	0	18	267
複合型	0	0	0	0	0	0	12	92

(4) 活動支援

ア 地区組織活動支援

(吹上) はつらつセンター、ふれあい相談員

(国府) いきいきサロンにじ色カフェ

(大平) 栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介

(藤岡) はつらつセンター

(都賀) はつらつセンター・いきいきサロン

(岩舟) 協議体活動支援(小野寺コスモスまつり、つながるフェスタ小野寺)

イ 自主グループ活動支援

(国府) いきいきフィットネス

(藤岡) チームはつらつ、なのはなクラブ

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
地区組織活動支援	0	0	2	33	20	451	1	17
自主グループ活動支援	0	0	0	0	3	50	0	0
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
地区組織活動支援	12	176	25	255	2	646	62	1,578
自主グループ活動支援	4	57	0	0	0	0	7	107

ウ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティア「ますます元気サポーター」を養成

するとともに、サポーターのスキルアップを目的に地区別での定例会や研修会、ボランティア同士の交流や情報交換を目的とした全体会を実施した。また、サポーターの地域活動として、介護予防教室や認知症カフェ等でのレクリエーション等の実施サポート、地域ケア会議や座談会での話し合いなどの機会の提供や調整を行った、

・サポーター数（実人数）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
サポーター数(人)	24	13	29	43	26	10	46	191

・サポーター活動状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
定例会・交流会	12	86	3	14	25	156	13	80
介護予防教室等 地域活動	—	146	—	371	—	1196	—	915
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
定例会・交流会	4	46	1	5	5	57	63	444
介護予防教室運 営等 地域活動	—	576	—	361	—	740	—	4,305

・ますます元気サポーター養成講座（参加状況）

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
養成講座	3	36	104
全体会	1	—	41
スキルアップ講座	7	—	97

※全体会：作業療法士によるレクリエーションと軽体操の紹介、情報交換
エ あったかとしぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかとしぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

・実施団体 107 団体

・団体活動実績

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
団体活動状況	596	6,505	177	1,543	234	2,075	1,092	11,058
包括支援状況	26	294	4	38	15	199	88	866

	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
団体活動状況	269	2,064	434	3,588	1,036	10,926	3,838	37,759
包括支援状況	36	347	25	207	52	610	246	2,561

3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	2,907	944	1,046	2,059	1,348	841	1,486	10,631
地域包括支援センター作成	244	0	58	91	162	37	72	664
計	3,151	944	1,104	2,150	1,510	878	1,558	11,295

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	2,032	486	625	576	265	587	560	5,131
地域包括支援センター作成	511	30	52	83	30	64	6	776
計	2,543	516	677	659	295	651	566	5,907

・相談業務実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
申請時相談	163	18	83	134	106	311	281	1,096
契約等訪問	193	58	60	106	44	88	77	626
モニタリング訪問	391	16	68	140	61	88	49	813
ケアマネ支援	234	204	184	153	293	127	54	1,249

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	564	150	192	243	56	157	117	1,479

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
福祉用具	27	0	1	0	0	2	0	30
住宅改修	55	9	8	2	10	5	3	92

4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
面接	863	300	391	647	380	450	329	3,360
電話	846	1,590	687	1,169	558	630	1,226	6,706
家庭訪問	730	232	306	327	149	212	210	2,166
メール	4	0	2	5	3	1	10	25
計	2,443	2,122	1,386	2,148	1,090	1,293	1,775	12,257

・認知症相談状況（総合相談事業からの再掲・延）

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
認知症に関すること	259	542	224	198	33	136	48	1,440

総合相談の内訳として、認知症に関する内容が一番多い。

5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲・延）

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
権利擁護に関すること	7	102	14	91	16	8	143	381
高齢者虐待に関すること	21	215	6	193	53	9	4	501
消費者被害に関すること	1	0	0	3	0	0	0	4
介護家族者離職防止に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認・緊急対応	71	36	15	40	13	24	1	200
孤独死	5	7	0	1	0	2	1	16

・虐待ケース会議実施状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
虐待ケース 実件数	14	5	2	11	8	2	1	43

会議	延件数	21	16	2	33	14	5	2	93
会議内訳 (複数項目有)	身体	9	4	1	17	5	2	1	39
	放棄	1	1	-	2	-	-	-	4
	心理	2	4	-	9	3	-	-	18
	経済	2	1	1	5	-	-	-	9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-

6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

ア 介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

イ 介護支援専門員研修交流会開催状況（各地域包括支援センター）

・関係機関との連携状況(相談支援) (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
ケアマネ支援	203	136	72	310	187	108	159	1,175
民生委員	40	45	50	44	14	67	41	301
関係機関	247	146	233	520	214	252	236	1,848

・ケアマネ事例検討会

	実施日	会場	参加数	内容
栃木中央	11月19日	栃木市役所	22	・「介護や医療を拒否する身寄りのない 独居高齢者の支援」
吹上・都 賀・国府 合同	7月18日	都賀公民館	34	・事例検討会「複合的な問題を抱える 高齢者の支援を学ぶ」
大平・藤 岡・岩舟 (南部地 区合同)	2月5日	ふるさとふれあい館	30	・「生活拠点や家族関係に問題が生じて いる独居高齢者」についての事例検討会
計	3		86	

・ケアマネ研修交流会

	実施日	会場	参加 数	内容
市全体	11月6日	都賀総合支所 多目的室	31	・「適切なケアマネジメント手法について」 ～基本的な考え方と支援の振り返り～

大平	6月4日	ふるさとふれあい館	39	・「生活保護制度」について ・グループワーク「生活保護利用者の支援で困っていること」
計	2		70	

・関係機関との連携状況(会議)

(単位：回)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
民生委員	7	7	10	5	2	2	1	34
関係機関	125	57	15	44	14	7	27	289
個別ケース検討会議	1	1	1	1	2	0	0	6
圏域別地域ケア会議	8	5	3	4	5	3	45	73

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行う。

会議開催回数 0回(対象となるケアプランがなかったため)

【構成員】

- ・助言者：薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者
- ・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点から踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所) 12回(24件)

南部会場(大平総合支所) 7回(14件)

【構成員】

- ・助言者：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者
- ・参加者：地域包括支援センター担当者等

7 認知症総合支援事業

(1) 認知症サポーター養成事業・認知症講演会

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーター養成講座や認知症講演会を開催し、認知症となっても安心して暮

らせる地域づくりを推進した。

・実施状況（市全体）

対 象	栃木中央		吹上		国府		大平		藤岡		都賀		岩舟		計	
	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数	回数	参加数
シニアクラブ 自治会・サロ ンはつらつセン ター	1	27	2	33	2	20	2	30	1	15	1	10	0	0	9	135
民生委員・児童 委員 ふれあい相談 員等	0	0	0	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25
小学校	3	200	1	32	0	0	0	0	4	92	2	38	3	68	13	430
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	81	0	0	0	0	1	81
高校・専門学 校	0	0	0	0	1	41	0	0	0	0	0	0	0	0	1	41
施設・事業所 関係	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	28	4	50
企業	2	8	0	0	0	0	2	45	0	0	0	0	0	0	4	53
一般市民	2	19	0	0	1	29	6	50	0	0	0	0	2	23	11	121
計	9	263	3	65	5	115	10	125	6	188	4	61	7	119	44	936

・市全体合同開催実施状況

対象	回数（回）	参加数（人）	内訳
市職員	1	26	認知症講演会

(2) 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業

ア 認知症カフェ活動支援

認知症の方や家族、地域住民、医療、介護の専門職等、地域の誰もが参加できる集いの場で、認知症の方が地域住民と一緒に活動することができるよう、認知症カフェの立ち上げ支援や活動支援を行った・

- ・認知症カフェ数 21 団体 ※休止含む
- ・認知症カフェ活動支援回数 142 回

イ チームオレンジ活動支援

認知症の方や家族の支援ニーズを把握して必要な支援につなぐ、認知症サポーターを中心に活動するチームオレンジの立ち上げ支援や活動支援（チームオレンジスキルアップ講座含む）を行った。

- ・チームオレンジ数 6 団体
- ・チームオレンジ活動支援回数 106 回

ウ とちぎオレンジまち活フェスタの開催

市民認知症サポーターが、認知症の人やその家族を地域で支える活動をPRし、参加者と共に認知症に関する正しい知識を学ぶ認知症普及啓発イベントを開催した。

・実施状況

開催日	会場	参加人数 (人)	内容
11月20日	藤岡保健福祉センター	118	【常設コーナー】カフェ、もの忘れ相談、健康チェック、福祉用具展示、販売、メッセージツリー 【イベントコーナー】ますます元気サポーターによるレク、五家英子とみんなで楽しく踊ろう会、映画「オレンジ・ランプ」の上映、チームオレンジ紹介映像の上映 【その他】認知症啓発ポスター掲示、キッチンカー
11月29日	栃木第6地区コミュニティセンター	57	【常設コーナー】カフェ、認知症VR体験、認知症カフェのパネル展示、軽食販売 【イベントコーナー】映画「オレンジ・ランプ」の上映、チームオレンジの活動紹介
12月2日	岩舟文化会館	64	午前：チームオレンジ・認知症カフェ活動内容展示、福祉ちょこっと相談、物忘れ相談、VR認知症体験、物販。 午後：認知症セミナー（講師：大平下病院理事長関口秀文医師）チームオレンジ・認知症カフェ報告

8 認知症初期集中支援推進事業

(1) 活動実績

ア 初期集中支援事業普及啓発活動

- ・ちらしの作成
- ・市民・関係機関への周知（介護支援専門員会議、圏域型ケア会議、認知症イベント、脳活教室、認知症カフェ等）

イ 初期集中支援チーム対象者フォローチャート及び地域包括支援センターとの連携シート作成

ウ 支援修了者へのモニタリング及びモニタリング後の要支援者への再支援

エ 関係機関との連携（医療機関、介護保険事業所、介護支援専門員、担当者会議等）

オ もの忘れ相談（本庁市民スペース、各種認知症イベント）

- ・回数：12回・相談者：24名

カ サポート医との懇談会（1回）

開催日	令和8年2月26日（木）
-----	--------------

参加者数	27 名 サポート医 11 名、医療機関関係者 4 名、認知症地域支援推進員 4 名、市職員及び地域包括支援センター職員 8 名
テーマ	「栃木市認知症初期集中支援推進事業に関する懇談会」

(2) 相談対応実績

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況 (単位：件)

区分		小計	合計	支援 継続	終了
初期集中支援事業	前年度からの継続	5	18	8	10
	新規(新規、再相談)	13			
認知症の相談	前年度からの継続	6	107	15	92
	新規継続	34			
	単発相談 (再確認含)	67			
物忘れチェック (イベント)		28	28		
合計		153			

10 地域自立支援事業 (24 時間通報体制)

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
委託先への相談件数	39	22	22	35	3	1	9	131
内、地域包括支援センター対応件数	6	11	6	29	2	1	1	56

11 母子保健事業 (各総合支所の地域包括支援センターにて実施)

こども家庭センターが担当する母子保健事業への協力として、ベビーバスの貸出業務を行った。